

## 8月23日：デルタ株の感染拡大の懸念からVN指数は続落

新型コロナ感染拡大への懸念は投資家心理を圧迫し、週明けのVN指数は続落した。

ホーチミン市場のVN指数は2.3%安の1,298.86ポイントで取引を終えた。

騰落別では282銘柄が下落、101銘柄が上昇した。

売買高は7億9500万株で、売買代金は約25兆8,000億ドン（13億6,000万米ドル）だった。

VN30指数は2.65%安の1,412ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、26銘柄が下落、3銘柄が上昇、1銘柄は変わらずだった。

午後の取引では銀行株を中心に株価が下落した。

銀行株は業種別下落率でトップとなった。ベトナム国際銀行（VIB）が4.4%安、リエンベトポストバンク（LPB）が3.7%安、マリタイム銀行（MSB）が3.2%安、軍隊商業銀行（MBB）が3.2%安、ベトコムバンク（VCB）が3.2%安とそれぞれ下げた。

その一方で、大きく買われた証券株は引き続き上昇した。FPT証券（FTS）、ホーチミン市証券（HCM）、ベトキャピタル証券（VCI）、SSI証券（SSI）、アグリバンク証券（AGR）、APG証券（APG）は、それぞれ上昇が目立った。

市や省は引き続き厳しい社会隔離対策を行っており、新型コロナのデルタ株が経済成長に及ぼす影響は拭いきれていない。

「大都市ではパンデミックを抑えるため、引き続き社会隔離措置を厳しくしていかなければならない。これは第4四半期の経済成長に影響するだろう。市場ではこれら経済成長への懸念が解消されていない」（ベトキャピタル証券、調査分析部シニアマネージャーのVu Minh Duc氏）

「さらにVN指数は1,360ポイント、また1,345ポイントの下値支持線を割り込んだ。これによりテクニカル面で売りが加速、さらに下げる可能性がある」（同証券会社）

「今週マーケットは下落トレンドで推移する可能性がある。VN 指数は 1,310 ポイント  
下値支持線をまず試すだろう」（同証券会社）

ハノイ市場の HNX 指数は 0.95% 安の 334.84 ポイントで取引を終えた。

売買高は 1 億 6,690 万株超で、売買代金は 3 兆 9,000 億ドンを超えた。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。